

進路だより



2021年5月14日(金)
福島県立あさか開成高等学校
進路指導部 第2号

第1回進路希望調査の集計結果をお知らせします。令和3年4月12日実施

進路希望	1年			2年			3年		
	女	男	計	女	男	計	女	男	計
国公立大	25	10	35	18	12	30	21	5	26
私立大	14	8	22	32	10	42	33	24	57
公立短大	4	1	5	3	0	3	5	0	5
私立短大	12	0	12	16	0	16	15	0	15
大学校	2	0	2	0	0	0	0	0	0
専門学校	44	5	49	70	8	78	56	7	63
就職	6	2	8	5	4	9	15	8	23
留学(外国学校)	2	3	5	2	1	3	1	0	1
その他進路・未定	16	8	24	11	5	16	4	1	5
在籍者数	125	37	162	157	40	197	150	45	195

<学問系統別希望者数の割合>

	1年		2年		3年	
1	看護・医療系	25.0%	看護・医療系	24.1%	看護・医療系	26.1%
2	美容・ブライダル	18.3%	美容・ブライダル	21.3%	語学・国際系	18.2%
3	語学・国際系	15.8%	語学・国際	14.4%	美容・ブライダル	10.9%
4	食物栄養・調理	15.8%	教育・保育	10.0%	食物栄養・調理	10.9%

<1年生の皆さんへ> 今回初めての調査でしたので、進路未定の人が多く見受けられました。大学・短大・専門学校の違いについて、この機会に自分で調べてみましょう！10月にもう一度進路希望調査があります。次は希望が書けるように、親御さんや先生方にも相談してみましょう。

<2年生の皆さんへ> まだ2年生だから〜という甘い考えはなくしましょう。1年次の学習の復習と2年生の学習にしっかり向き合うことで、受験に対応できる学力を身につけてほしいものです。自己分析をして、自分は将来どの方向へ進みたいのか、早く進路目標を決めましょう。そのためには進路学習室や先生方を大いに利用(?)して下さい。

<3年生の皆さんへ> 進学希望者は、第一希望は譲らず、自分の可能性を信じ最後まで頑張ってください。就職希望者は欠席等のないようにすることと同時に、自己アピールができるような材料を手に入れましょう。

<保護者の皆様へ> ご家庭で卒業後の進路について、保護者の皆様の体験なども交え、お子様と話し合いの場をもっていただければと思います。よりよい進路実現の支援をどうぞよろしくお願いいたします。

履修登録への準備…情報収集が大切です

夢ナビ 大学で究める学問検索サイト

夢ナビとは、好きなことや関心ある Word から関連のある学問を検索できる便利なサイトです。様々な大学の先生が自分の研究内容を 800 字程度でまとめてくれています。また、研究している学問の内容と SDGs との関係性が一目でわかるようになっていますので、総探のテーマ探しにも使えるかもしれません。また、「夢ナビ talk」では、大学の先生方が 3 分で自分の研究している学問をプレゼンしています。身近な問題がどんな学問や学部とつながっているのか、興味をもったら、その先生の大学も併せて検索をしてみましょう。

3年生の皆さんも志願理由書の作成や小論文のヒントになりますよ。

その他、ベネッセのマナビジョンでは学問・学部ほかに専門学校や職業について調べることができます。必見です！

進学したいと思っているが、はっきりやりたいことが見つからない皆さんへ

<夢ナビ talk テーマ例>

- ・ネットいじめはなぜ「痛い」のか (教育)
- ・赤ちゃんのコミュニケーションの不思議 (教育)
- ・「信じる」、「信じない」の心理学 (人文)
- ・最新の記憶力アップの秘訣とは (文学・人文)
- ・美術解剖学 (デザイン・芸術)
- ・男性学入門 (社会学)
- ・サファリから考える人と野生動物 (法・社会)
- ・バナナから見える世界：文化人類学的視点 (国際)
- ・キャッシュレス社会の法律問題 (法)
- ・途上国と先進国を分けるものは何か？ (経済)
- ・フェイクニュースの科学 (情報)
- ・ゴミからつくるウまいコンクリートのレシピ (工学)
- ・行動から心を読み解く (工学)
- ・再生可能エネルギーが主力の日本をつくろう (工学)
- ・グローバルヘルスと看護の役割 (看護)
- ・こどもの看護にオノマトペ (看護)
- ・本当は怖い！カラーコンタクトレンズ (医療技術)
- ・「見えないもの」にあなたはいくら払う？ (福祉)

進路情報は掲示板にもあり！

南職員室周辺の掲示コーナーには『重要』かつ『タイムリー』な情報を掲示しています。随時チェック願います！

また、101 教室廊下には『朝日新聞』のバックナンバーが閲覧できるようになっていますので、進路学習だけでなく探究の時間にも活用ください。

